

ラコサミド錠／DS「サワイ」を服用される患者さんとご家族の方へ

このお薬は、てんかん発作を抑える効果が期待されます。

■ ラコサミド錠／DS「サワイ」の服用方法

お薬に慣れるため、少しずつお薬の量を調整します。

- お薬に慣れるため少しずつお薬の量を調整していく期間（調整期）と、症状がコントロールできたところで、その量をそのまま維持して服用する期間（維持期）に分けられます。



- お薬の量や、その量を調整する期間は、患者さんの状態により主治医が判断します。必ず主治医の指示に従い決められた量を服用してください。
- ご自身の判断でお薬の量を増やしたり、減らしたりしないでください。
- 発作が長期間抑制され、脳波も正常化した場合には、お薬の量を少なくできることもあります。

ラコサミドDS「サワイ」の服用方法 (DS=ドライシロップ)

- お薬は服用時に水を加えてかき混ぜてから服用してください。
- 服用方法がわからない時などは、主治医や薬剤師に相談してください。



裏面もご覧ください▶

副作用について

服用中に「めまい」「眠気」「頭痛」「ふるえ」「吐き気・嘔吐」などが起こることがあります。

- 特にめまい、眠気は服用し始めやお薬を増やした後にみられやすいですが、服用を続けることで次第に慣れていくことがあります。
- 小さいお子様は、うまく自分の症状を説明できない場合もあります。いつもと違う様子がみられる場合は注意してください。
- 副作用があらわれてもご自身の判断でお薬の服用をやめないでください。
- 気になる症状があらわれた場合は、主治医や薬剤師に相談してください。



めまい



眠気



頭痛



ふるえ



吐き気・嘔吐

服用時の注意

- ふわふわしためまい、目がかすむ、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあります。そのため、自動車の運転など危険を伴う機械の操作などは行わないようにしてください。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が6時間以内の場合は1回とばして、次の時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。

飲み忘れを防ぐために

次のような工夫で飲み忘れを防ぎましょう。

- 時計や携帯電話（スマートフォン）のアラームをセットする。
- 冷蔵庫など家の中の目立つ場所にメモを貼る。
- お薬カレンダーなどに1日分もしくは1週間分のお薬を入れておく。
- カレンダーや手帳にしるしを付けて服用状況を記録する。